



**Agilent Technologies**

## Press Information

※このお知らせは、米国時間 2010 年 5 月 14 日にアジレント・テクノロジーズ・インクが発表したニュースリリースを、アジレント・テクノロジー株式会社が和訳・要約したものです。

<お知らせ>

2010 年 5 月 17 日

PRCOPR10-08

**アジレント・テクノロジーズ・インクが、バリアン・インクの買収を完了**  
**シリコンバレーの老舗企業 2 社が歴史的な統合への第一歩**  
バイオ・アナリティカル・メジャメント市場における当社の地位を強化

アジレント・テクノロジーズ・インク（社長兼 CEO：ビル・サリバン、本社：米国カリフォルニア州サンタクララ、NYSE:A、日本法人：アジレント・テクノロジー株式会社）は、科学機器企業バリアン・インクの買収が完了したことを発表します。これにより、アジレントは、応用およびライフサイエンス市場向け分析機器のリーダとしての地位を固めたこととなります。バリアンの買収にあたり、アジレントは約 15 億ドルを投資しています。

アジレントの社長兼最高経営責任者のビル・サリバンは次のように語っています。

「当社史上最大規模となるバリアン買収は、バイオ・アナリティカル・メジャメント分野においてグローバル・リーダを目指す当社の姿勢をさらに加速するものです。当社には貴重な人材や技術が加わることとなります。また、当社のお客様にとっては、信頼できる企業 1 社からワンストップで、幅広い専門性、アプリケーション、製品を入手できるということとなります。」

バリアンの製品群の大半は当社の化学分析グループ（CAG）に、一部はライフサイエンス・グループ（LSG）に統合されることとなります。

アジレントのシニア・バイスプレジデント兼 CAG プレジデントのマイク・マクマレンは次のように語っています。

「この買収は、化学分析市場における当社のリーダー的地位を強化することにつながります。この買収は当社にとって化学分析分野における戦略的な動きであり、当社の成長を加速し、お客様にさらなる価値を提供できることになるでしょう。また、真空機器事業がアジレントに加わることとなりますが、この事業については独立した部門として事業展開を継続していきます。」

マクマレンは次のように付け加えています。

「バリアンの持つ専門的な製品およびアプリケーションは、当社が従来提供してきた製品やアプリケーションを補完するもので、さらに充実した分光、消耗品、サービス製品群をお客様に提供できるようになります。」

この買収により新たにアジレントに加わった特筆すべき事業として、核磁気共鳴（NMR）、MRI、X線などの研究向け製品があります。この事業は LSG の一部となります。

アジレントのシニア・バイスプレジデント兼 LSG プレジデントのニック・レロフスは次のように語っています。

「これらの技術基盤は、当社および当社のお客様にとって、新たな扉を開くものとなります。この技術は、製薬や治療といったアプリケーションで当社が成長していく上で、重要な役割を担うことになるでしょう。」

「さらに、無線（RF）技術や電磁波送受信技術における世界的リーダーである当社は、磁気共鳴の分野にこれらの技術を導入する初の企業となることで、その専門性を高めることが可能となります。」

アジレントとバリアンは、2009年7月27日に買収に関して合意に達したことを発表していました。

# # #

このお知らせに関する報道関係者各位からのお問い合わせ先：

広報担当 関

電話：042-660-8426

## アジレント・テクノロジーについて

アジレント・テクノロジー (NYSE:A) は、コミュニケーション、エレクトロニクス、ライフサイエンス、化学分析市場における世界のプレミア・メジャメント・カンパニーであり、またテクノロジー・リーダーでもあります。16,000名の従業員を擁し、110カ国以上でビジネスを展開しています。アジレントは、2009年度、45億ドルの売上高を達成しました。アジレント・テクノロジーの情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.agilent.co.jp>